

グローイング・アップ2 / ゴーイング・ステディ (1979)

GOING STEADY

YOTZIM KAVUA

LEMON POPSICLE II

メディア 映画

ジャンル 青春 コメディ ロマン스

製作国 イスラエル

色彩 Color

時間 91分

初公開日 1980/01/19

公開情報 ヘラルド

【解説】

シリーズ第2弾。相も変わらず勉強そっちのけで“ナンパ”に励む3人組。そんなある日、ベンジーは長い髪のタミーに一目惚れをする。思い込んだらとことん一直線の彼は、果敢にアタックし、2人の間は急速に接近する。しかし、ある晩のパーティで、ベンジーは彼女に夢中の余り、セックスを要求し、結果彼女は怒って帰ってしまう。やけ酒をあおってベッドに倒れ込むベンジー。そんな彼を見ていたマーサは、彼を慰めようと服を脱ぎ、彼の傍らに横たわった……。友情、セックス、恋と失恋といった彼らの青春をスケッチした作風は前作とほぼ変わりなく、その出来は同じくらいの水準を保っている。本作では、彼ら3人組のドタバタ劇に加え、主人公ベンジーとその彼女タミーとの淡い恋にその主軸を持ってきており、そういった意味では前作よりも主人公の心の揺れ動きに比重を置いた作りとなっている。また今回も、50年代のファッションや、バックに流れるロックンロールなどが随所に散りばめられ、“悲しき街角”や“ビキニスタイルのお嬢さん”などのオールディーズ・ソングが彼らのほろ苦い心情をさらに盛り立てている。そして、デビー・レイノルズの“タミー”に乗せて、朝もやの中主人公ベンジーが彼女に会いにやって来るラストシーンは、このシリーズの中でも一番印象深いものであると言えるだろう。

【クレジット】

監督	ボアズ・デヴィッドソン	Boaz Davidson	
製作	ヨラン・グローバス	Yoram Globus	
	メナヘム・ゴーラン	Menahem Golan	
製作総指揮	サム・ワインバーグ	Sam Waynberg	
脚本	ボアズ・デヴィッドソン	Boaz Davidson	
	エリー・テイヴァー	Eli Tavor	
撮影	アダム・グリーンバーグ	Adam Greenberg	
編集	アラン・ジャクボヴィッツ	Alain Jakubowicz	
	アリエル・ロシュコ	Ariel Roshko	
出演	イフタク・カツール	Yftach Katzur	ベンジー
	ジョナサン・サガール	Jonathan Sagalle	ボビー
	ツァッチ・ノイ	Zachi Noy	ヒューイ
	イヴォンヌ・ミクロシュ	Yvonne Miklosh	タミー
	レイチェル・スタイナー	Rachel Steiner	マーサ
	ダフナ・アルモニ	Dafna Armoni	シェリー
	ドゥヴォラ・キーダー	Dvora Kedar	ベンジーの母

メナシュ・ワーシャウスキー Menashe Warshavsky ベンジーの父